令和７年度　第１４回全国工業教育指導者養成講習会実施要項

１　主 催 者　　公益社団法人　全国工業高等学校長協会(以下、全工協会という)

２　目　　的　　現状を改革し、将来の工業教育を創造できる指導者を育成する。

３　内　　容　　講義、グループ討議、実地見学等を通して工業教育に関しての内容を研修する。

４　後　　援　　公益財団法人　産業教育振興中央会

５　期　　間　　令和７年（2025 年）７月 27 日(日)～８月２日(土)の７日間

６　日　　程　　研修日程（原則下記のとおり）

(1)① 9:00 ～ 10:30（休憩 10:30～ 11:00)

②11:00 ～ 12:30（休憩 12:30～ 13:30)

③13:30 ～ 15:00（休憩 15:00～ 15:30)

④15:30 ～ 17:00（質疑 17:00～ 17:30)

(2)実地見学　神奈川県担当

(3)講師については社会の動向等により変更することもある。

７　対 象 者　　以下の資質等を備えた各地区工業高等学校長会から推薦された者(参加者の資質等)

(1) 全工協会の会員校の教諭で、原則として 32 歳以上で 6 年以上の教職経験を有し 40 代半ばまでの者

(2) 工業教育に熱心で、講習会の研修すべてに参加できる気力と体力を有する者

(3) 工業系に属し、工業教育を牽引できる指導者としてふさわしい者

８　参加人数　　全国 9 ブロック代表 24 名

９　会　　場　　工業教育会館

10　費　　用　　宿泊費、所属校からの交通費、研修費は全工協会で負担。食事代は自己負担

11　宿泊場所　　京王プレッソイン東京九段下（食事なし）　TEL　03-3511-0202

12　研修報告　　受講者は研修後、報告書を速やかに作成し、都道府県工業校長会に提出するとともに、各都道府県等にて必ず報告会を実施すること。

13　参加締切　　各地区から推薦を受けた受講者は､所属校長の承諾を受けた後、令和７年５月 16 日(金)必着で全工協会へ、受講申込書(別紙様式：別添)を提出すること。

14　そ の 他　　受講者は参加時に定められた課題レポート（様式１）を７月１日（火）までに E-mail にて提出すること。

送付先：inaba@zenkoukyo.or.jp

15　受講申込書提出先・問合せ先

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋 2-8-1　公益社団法人全国工業高等学校長協会　付属工業教育研究所

Tel　03-3261-1500　Fax　03-3261-2635　稲葉　保

研修日程（細部は予告なく変更になる場合があります）

１日目 ７月２７日（日）	16:30 集合 17:00～	選択研修①（希望者） 都立工科高校 2025　ドリームフェスタ見学（10:00～17:00 開催）新宿区 見学後、工業教育会館へ移動。見学者以外は、直接工業教育会館集合 集合時間厳守　飯田橋・工業教育会館（場所:２階ホール）受付、説明等 京王プレッソイン東京九段下（宿泊場所）移動

２日目 ７月２８日（月）	9:15～10:00	説明等
	10:00～10:20	開講式（理事長挨拶）と（来賓・産振中央会専務理事挨拶） 受講生代表挨拶
	10:20～10:40	休憩・設備準備
	10:40～11:40 （60 分）	＜講話①＞「工業高校の活性化」 全工協会　守屋　文俊　理事長
	10:40～11:00	質疑応答･お礼の言葉（10 分）＜休憩＞（10 分）
	11:00～12:30 （90 分）	＜講演①＞「国道を時速 140km で走る道のり～安心して失敗できる環境づくりを目指して～」 東陽電気工事株式会社　代表取締役　石川　格子　氏
	12:30～14:00	教育懇談会①　昼食・休憩
	14:00～16:00 （120 分）	＜講義①＞「人間関係づくり・高校生のコミュニケーション」 学校法人弘徳学園豊岡短期大学副学長・こども学科教授　原田　敬文　氏
	16:00～16:20	質疑応答･お礼の言葉（10 分）＜休憩＞（10 分）
	16:20～17:10 （50 分）	＜討議・演習①＞（事前課題について） 担当　実行委員会の校長先生方
	17:10～	諸連絡

３日目 ７月２９日（火）	9:00～10:30 （90 分）	＜講義②＞演題「　未定　」 (株)博報堂　テーマビジネスデザイン局ビジネスプロデューサー　野口 真理子 氏
	10:30～11:00	質疑応答・お礼の言葉（10 分）＜休憩＞（20 分）
	11:00～12:20 （80 分）	＜講話②＞「工業教育の推進に向けて」 国立教育政策研究所　教育課程研究センター　研究開発部　教育課程調査官 （文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官） 内藤　敬　氏
	12:20～12:30	質疑応答・お礼の言葉（10 分）
	12:30～13:30	＜昼食･休憩＞（60 分）
	13:30～16:30	＜講義・演習①＞「学校組織マネジメント」 国士舘大学　体育学部　こどもスポーツ教育学科　教授　北神　正行　氏
	16:30～16:40 16:40～	質疑応答･お礼の言葉（10 分）　　諸連絡 工業教育会館（協議･まとめ・レポートの整理等）各自で判断

４日目 ７月３０日（水）	7:30	工業教育会館集合、7:30 出発（貸切バス利用）
	9:30～12:00	＜実地見学①＞（講演・見学Ⅰ）概要 （１）講演（仮）「大学で学ぶ自動車工学とその未来」 神奈川工科大学　工学部　機械工学科　教授　山門　誠　氏 （２）神奈川工科大学（神奈川県厚木市）　概要説明と見学
	12:00～13:15	＜移動・昼食･休憩＞
	13:15～15:30	＜実地見学②＞（講演・見学Ⅱ）概要 （３）講演「　未定　」 （４）日産テクニカルセンター（神奈川県厚木市）
	17:30	工業教育会館　解散
５日目 ７月３１日（木）	9:00～12:00	＜講義③＞「学力観の転換と学習指導」 横浜国立大学・名誉教授　髙木　展郎　氏 途中休憩は、髙木先生の判断で設定していただく。
	12:00～12:15	質疑応答・お礼の言葉（15 分）
	12:15～13:15	事務連絡等　＜昼食･休憩＞（60 分）
	13:15～14:45	＜討議・演習②＞（工業教育の現状と課題） 課題は当日発表　担当　実行委員会の校長先生方 受講生から感想の言葉・お礼の言葉
	14:45～15:00	＜休憩＞（15 分）
	15:00～17:00	＜討議・演習③＞（工業教育の現状と課題） 課題は当日発表　担当　実行委員会の校長先生方 受講生から感想の言葉・お礼の言葉 工業教育会館（協議･まとめ・レポートの整理等）各自で判断
	17:30～19:30	教育懇談会②　「ピッツァリアピアット」　アイガーデンテラス３Ｆ
６日目 ８月１日（金）	9:00～11:00 （120 分）	＜講義④＞「高等学校をめぐる政策と法律」 放送大学学園　理事長　髙橋　道和　氏
	11:00～11:30	質疑応答･お礼の言葉（10 分）、＜休憩＞（20 分）
	11:30～12:30	＜討議･演習④＞　サブテーマの発表、検討 担当　実行委員会の校長先生方
	12:30～13:30	＜昼食・休憩＞（60 分）
	13:30～17:00	＜討議･演習⑤＞　サブテーマの検討、まとめと発表 担当　実行委員会の校長先生方　（途中休憩 15 分）
	17:00～17:10	質疑応答･感想の言葉・お礼の言葉（10 分）　諸連絡 工業教育会館（協議･まとめ・レポートの整理等）各自で判断
７日目 ８月２日（土）	9:00～11:00 （120 分）	＜講義⑤＞「探究を実現する PBL」 金沢工業大学　扇が丘キャンパス　基礎教育部　教職課程　准教授 木村　竜也　氏
	11:00～11:30	質疑応答･お礼の言葉（10 分）、＜休憩＞（20 分）
	11:30～13:00	閉講式・写真撮影（終了後、解散） 理事長挨拶、来賓挨拶、受講修了証授与、受講生代表挨拶
	13:00～16:30	選択研修②（希望者　東京都文化財めぐり、博物館見学等）

令和７年度　工業教育指導者養成講習会課題

＜事前提出課題（２点）＞

別紙で送付する

討議･演習課題は、実施日当日に発表する。